通いの場 事例紹介

名称

小矢戸ふれあいサロン

開催場所

小矢戸ふれあい会館

開催日時

毎月15日 午後1時30分~4時

参加人数

毎回 10~15人

主催者 (運営主体)

サロン運営委員会(7名)(区長、前区長、前福 祉委員、前保健推進員、前和の会、前女性の 会、民生委員児童委員)



活動内容

介護予防、認知症、転倒予防についての情報を 学ぶ、手先を使って脳トレ、サランラップの芯など で軽スポーツ、キノコ栽培、屋外でのお楽しみ会、 正月用生け花講習会、家族間交流イベント(流し そうめん)

活動費助成

大野市高齢者交流活動促進事業補助金 44,000円(令和6年度)

活動にあたって工夫していること

- ・サロンの目的が「介護予防、閉じこもり予防」であることを参加者みんなで共有し、参加することの必要性を認識してもらっている。
- ・7名のメンバーが協力して運営し、「みんなが楽しんでくれることがうれしい」と、サロン運営に楽しみややりがいを持っている。
- ・参加者に役割を持ってもらい、やる気を持ってもらう。

問い合わせ先: 大野市健康長寿課 TELO779-65-7333